読者のみなさんでつくる

みんなの広場

「身近な出来事やイラスト」
「テーマトーク」募集中！

プチぜいたく品

外食ができないので、わが家では生協カタログでスーパーでは購入できないプチぜいたく品を注文することがブームです。でも、何かあったときにと、もったいなくてすぐ食べないので、たまっていく一方です。貧乏性な性格は直りません。

小松市 しーちゃん

違いの分かる人になりました

最近、コーヒーに砂糖を入れずに飲むようになり、コーヒーの味が少し分かるようになりました。小川珈琲の淹れ方を参考に淹れてみたら、まろやかな苦味の少ない、おいしいコーヒーができました。

能美市 ヨッシー

忘れていた電話ボックス

用事があって朝早く出かけました。信号は赤。立ち止まってふと見ると、高さ２ｍほどの白いガラスの小さな建物。電話ボックスだ。昨夜の冷え込みでガラスは真っ白に結露している。電話するにもスマホを使う現代生活。避難場所は知っているが、電話ボックスのことはすっかり忘れていた。非常時に頼りになる電話を見つけてほっとしました。

金沢市 ヒロ

思いつきで挑戦

先日、通勤時に小学生が遠足しているところを見かけました。急に歩くことに挑戦したくなり、家から往復6時間、30ｋｍの遠足をしました。疲れと達成感の1日でした。秋晴れ、これからも思いつきで出かけよ～。密を避けてね。

金沢市 ひろこ

津幡町 みさばあーば

アボカドを水耕栽培

昨年、アボカドの種をジャムの瓶で水耕栽培してみたら、芽が出てきました。今年の春に鉢に植え替えたら、すくすく成長して1ｍくらいに。どこまで大きくなるか。何だかかわいくなってきてしまいました。越冬は家の中でさせてあげたいです。

金沢市 さくらぶんちょう

金沢市 きな

愛犬

わが家の愛犬、幸太郎6歳。今年１月、メスのマル（12月生まれ）を飼うことになりました。マルは6匹の赤ちゃんを10月に出産し、幸太郎もお父さんとなりました。赤ちゃんの目はまだ開きませんがマルが母親となり、お乳を飲ませて優しく子どもたちをなめてあげる様子を見ていると時間がたつのも忘れます。かわいいです！

穴水町 れんこん

まど

機関紙モニターによるエッセイ

「おべんと」

書き人 M・Y

４月からの仕事復帰と同時に保育園に通い始めたわが子。保育園が大好きで、毎日とても楽しそうに通っています。未満児、コロナ禍ということもあり、保護者が参加する行事は今までほとんどありませんでした。日頃の様子を丁寧に先生が書いてくれる日誌を毎日読むのが楽しみです。そんなわが家にも先日、一大イベントがやってきました。子どものお弁当の日！お散歩してお弁当を食べるだけの予定でしたが、お弁当の案内が来てから母の心はドキドキでした。まずはお弁当箱を買いに行くところから。食べることが大好きなわが子がお弁当の日に足りないと困ると思い、練習がてら何度夕飯をお弁当箱に詰めたことか…。そしてとうとうお弁当の日!!いつもより早起きしてお弁当の準備。子どもの大好きなものをたくさん詰めました。返ってきたお弁当箱が全て空っぽになっており、母は感動。そしてその日からわが子の話せる言葉に「おべんと」が仲間入りしました。

かほく市 かぼっちゃん

気分次第で卵を楽しむ

卵の黄身の色は飼料によって変わるということを初めて知り、勉強になりました。スーパーでも大人気の卵。生協ではいろいろな種類があり、気分次第で選び楽しめるのも良いと思います。

加賀市 モナカ

お手伝い大好き！

もうすぐ2歳の息子が最近、私のやってることをたくさんまねっこしています。ご飯をよそっていると、自分もやりたいと言い、一緒にしゃもじを持ってご飯をよそって、そのまま机に運んでくれます！旦那よりも頼りになる?小さなお母さんのかわいい息子です！

加賀市 はっちママ

加賀市 ニャントロ

テーマトーク

今月は クリスマスプレゼント

ついボロが出た！

娘がまだ3歳だった頃、クリスマスが過ぎたある日、「このパジャマ、小さくなってきた」と言ってきた。「あら、この前買ったばかりなのに？」と私。娘は「えっ、これサンタさんのプレゼントやってんよ…」。

金沢市 ゆきばあ

枕元に辞典が

小学生の頃、クリスマスの朝に目覚めると枕元に「ことわざ辞典」がポンと置かれていました。「えー？」と戸惑う私と妹に、母が「あらー、サンタさん、良いもんくれたね～」と笑顔。サンタさんの正体が何となく分かったクリスマスでした。ちなみに、辞典は愛読書です。

七尾市 ユカタン

誰へのプレゼント？

小学２年生のクリスマスの朝。枕元に少し大きなプレゼントが。開けてみるとラジコンカー。私は３姉妹なので誰がサンタさんにお願いしたんだろう？と疑問に思いました。それでも嬉しかったので私たちは交替で遊びました。でも見逃しませんでした。誰も遊んでいないとき、楽しそうにラジコンカーを操作している父親の姿を。そのときサンタさんは父親だったと悟りました。

かほく市 ぴこ

サンタさん宛ての手紙

先日、タンスの奥から一通の手紙を見つけて思わずびっくり。息子が保育園の頃にサンタさん宛てに書いた物でした。当時、これは絶対サンタさんに届いたことにしなくては、と思った私。タンスの奥へしまい込み、忘れた頃にひょっこり出てきた、まさかの手紙でした。息子が小さな頃は、寝ているか何度も何度も確かめて、そっとプレゼントを置いて手紙を手に取ったことを思い出し、タンスの前でほっこりした気持ちになりました。息子は来春、大学生。この手紙は宝物になりそうです。

穴水町 おは

目を開けたらだめ

小学6年生のクリスマスのできごと。「サンタさんはいない」と言う子が増えてきた中、私は信じてやまなかったのを覚えています。そしてクリスマスの夜、枕元にプレゼントを置かれるときに目覚めた私は、目を開けてしまうとサンタさんが翌年から来なくなってしまう！と必死で目をつぶって寝ているふりをしていました。

白山市 おこめ

次回のテーマトークのお題は
チョコレートの思い出